

Green Post Tsunami Action

ープロジェクト詳細ー

グリーン・ポスト・ツナミ・アクション プロジェクトは、オランダの地元の NGO エコヴェンチュアとプラクティカ財団と協力し、EU（欧州連合）によって支えられています。このプロジェクトは、タミル・ナドゥ州の 4 県（カダールール、ヴィリュップラム、カーンチプラム、ティルヴァールール）にある、合計 60 の村で活動しています。

このプロジェクトの目的は、津波被害からコミュニティを復興するために、将来の自然災害に備え、また、環境に配慮した持続可能な援助活動を行うことを通して、4 つの沿岸の地区で生計を改善するための貢献をすることです。

プロジェクトには、4 つの活動項目があります。DI（Development Instructor の略。ボランティア、プログラムに参加した学生のこと）が 4 つの県で働く場合、1 つの活動項目を選択することができます。また、DI が 1 つの県のみで働く場合は、4 つの活動項目で働くことができます。

1. DI の活動内容

1. 活動する村に、プロジェクト活動の認識をもたらして紹介すること。

コミュニティとコミュニティ・リーダーと一緒に、村のミーティングを行います。

2. 各県において 1 日、地元のリーダーを持続可能な津波復興活動に動員し、彼らをトレーニングすること。

活動地域の 60 の村において、各コミュニティで開かれるミーティングは、組織化されたものであるべきです。プロジェクトのスタッフと DI、コミュニティを活気づける人や動員する人、そしてコミュニティの人々がミーティングに参加して、積極的にミーティングを促進していきます。

各ミーティングでは、食糧安全保障、水と公衆衛生、環境問題に関連した新しい戦略と技術について積極的に話し合われます。



2. 具体的な活動内容



1. 安全な飲料水確保の向上

- 1) SODIS 方法の正しい使用と、安全な飲料水確保と保存について、コミュニティの人々に対してトレーニングを行う。
- 2) 雨水を利用したタンクと農場池を生産することについて、コミュニティの人々に対してトレーニングを行う。
- 3) コミュニティの人々に対して、低コストの地下水システムを作るトレーニングを行い、村にこのモデル・システムを設立するための活動を組織する。



2. 村での水と公衆衛生委員会のトレーニング

コミュニティの人々が、衛生的なトイレを選択するなどの公衆衛生の向上を行い、衛生的な環境をつくって健康状態を向上を計ります。

1) 構成要素A：衛生トレーニング

60の村において、水を運び出すキャンペーンと、公衆衛生のキャンペーンを行う。

- ・キャンペーンは、コミュニティを活気づける人々によって積極的に促進され、トイレを建設することで野外での排便に反対し、台所の衛生と飲料水の安全な確保を促進します。

- ・各村で2つの家庭菜園を設立します。

2) 構成要素B：エコによる公衆衛生

180のトイレを建設する。

- ・これらを認識してもらうため、村でキャンペーンを行います。コミュニティから、活動に関わる人を選択し、トイレ建設のための場所を選択します。また、トイレを建設するための建設材料を上手に利用し、地元の石工を探します。そして、建設工事を開始して、活動に関わる人々をトレーニングします。

3) 構成要素C：廃物のシステム

家庭菜園を準備し、コンポスト（堆肥）を行うための穴を掘る作業を行う。

- ・ミミズ・コンポストと EM60 を通して積極的に廃棄物管理を促進し、固形廃棄物の分離促進は、公衆衛生キャンペーンで開始されます。



4) 構成要素 D : 持続可能で強力な農業システムを促進する

SRO 農法 (System of Rice Intensification, 米高収量システム) の実証を行うため、1 年に 60 のフィールドを準備する。

- 60 の効果的な微生物とミミズ・コンポストの生産を準備する。
60 の効果的な微生物とミミズ・コンポストの生産を準備するために、プロジェクトの農業技術者を支援します。そして、この活動は女性グループによって運営されます。
- 35 個のモデル・フィールドの周囲の防壁と堀を強化。
DI によって援助される農業の技術者、コミュニティの中心者と活気づける人々は、将来の洪水とサイクロンの自然災害への備えを強化する活動を行います。例えば、その活動の 1 つとして、フィールドのまわりで土の防壁と堀を強化するために、ベチベルソウ草とセスバニア (水生マメ科の植物) を植える農民の間で、その重要性を認識してもらう活動を行います。



5) 構成要素 E : 低コストですむ灌漑と、水を集めるシステムを促進する

- 雨水を利用した 35 の農場池を建設する。
35 の農業ベースの村々に、典型的な農場池が、面積約 1 セント (1/100 エーカー) で建設されています。
- 石工を訓練した後、35 の低コスト水細流灌漑システムのモデル建設開始を行う。
- 可能な場所において、マングローブを戻す活動を行う。
マングローブが成長するであろう、または成長している地域において、コミュニティの中心的存在である DI たちとコミュニティを活気づける人々は、自然にこれらの保護バリアを元に戻すか、これらを強化することの重要性について、コミュニティの人々が理解できるように啓発活動を行います。
- Tropical Dry Evergreen Forest (TDEF) の種を荒地/防風林に植林する。
60 の村に 1,200,000 本を植林します。
- 砂丘を元に戻す活動
コミュニティの人々とミーティングを開いて、砂丘を保護するために、彼らに対する啓発活動を行ってください。



これらの活動は、プロジェクトの目標に沿ったものです。これとは別に、あなたは文章作成、プロジェクト活動とその成績のデータベースを作成する活動にも、あなたが DI として貢献することができる活動です。

2008 年 Humana People to People India